



# トラストだより

春号



2016.10.17 撮影 大槻

岐阜県白川郷トラスト地 2017.3.13購入 43ha (13万坪)

## 祝 13番目のトラスト地誕生！

理事長 室谷 悠子

平成26年3月13日の財団法人設立からちょうど3年の日にあたる、平成29年3月13日に財団法人として初めてのトラスト地が岐阜県白川郷で誕生しました。NPO法人時代から数えると13番目のトラストで、当法人が所有するトラスト地の面積は延べ1987haになりました。

世界遺産の白川郷の奥にあるこの新トラスト地はブナやシラカバなどの原生的な自然の残る天然林で、ツキノワグマやニホンカモシカなど多様な生物の生息地でもあります。昨年の秋に調査に訪れた際、奥山の水源域を保全し、野生動物の聖域を確保するという奥山保全トラストの目的にぴったりの場所であると感激し、今回のトラスト実現に至りました。

わずかに残る貴重な自然を開発から守るために使ってほしいと市民の方からいただいたご寄附を購入資金に、使わせていただきました。ご寄付くださった方をはじめ、このトラスト実現にご協力いただいたすべてのみなさんに感謝を申し上げます。

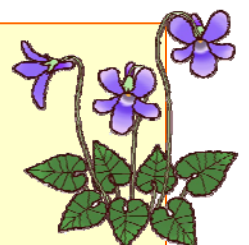
奥山保全トラストは、岐阜県のみなさんとともにこの森を永久に保全していきます。

クレジットカードで会費・ご寄附の  
お振込みができるようになりました！



〔ホームページから  
お願いします。〕

会費：<http://okuyamatrust.org/donation/nyukai>  
ご寄附：<http://okuyamatrust.org/donation/kifu>





平成29年3月13日

# 岐阜県白川郷の自然林43haを取得！



購入したトラスト地は、白川郷中心地より南に約3km



白川郷トラスト地近くで発見されたウワミズザクラについてのツキノワグマの爪あと (2016.10.17撮影)

## <新トラスト地はこんなところ>

白川郷トラスト地は、庄川源流域の標高約1200m付近にあります。この山は、シラカバ林からブナ林に遷移する過程にあります。取得したトラスト地の周囲にも200年を超えるブナ林など原始的な天然林が残っており、一帯が岐阜県「水源地域保全条例」の指定地域となっています。

現地調査では、周辺でカモシカの角研ぎの跡やツキノワグマの爪痕、クマ棚等の痕跡が確認されました。水源の森としても、多種多様な生物の生息地としても保全すべき場所です。

今後は、岐阜県在住の当財団支援者の方々とともに、トラスト地内部の野生動物の生態や植生調査等を進めていきたいと考えています。

## <白川郷>

1995年に世界文化遺産に登録された白川郷は、岐阜県北西部に位置し、急峻な山々に囲まれた農山村です。その中心となる合掌造り集落群では体験施設などで、自然と共に生きる昔ながらの生活を垣間見ることができます。



春の合掌造り  
写真提供 岐阜県白川村役場

## 水源の森保全の意義を広く知ってもらうために

トラスト地購入手続きの後、岐阜県庁の水源地域保全条例の担当部署である林政部恵みの森づくり推進課を訪問し、その後、県庁記者クラブにて記者会見を行いました。5社の新聞社から取材を受け、翌14日、新聞各社が掲載してくださいました。

岐阜県在住の支援者の方々もたくさんかけてくださいました。地域の方々とともに豊かな森を守るナショナル・トラスト運動を広めていきたいです。



記者会見にて取材を受ける室谷理事長(写真左から二人目)

今秋、白川郷トラスト地をご案内するトラスト地ツアーを企画中です。

## <寄附口座のご案内>

土地取得・トラスト地管理資金  
等にご協力ください

・ゆうちょ銀行振替口座 00920-4-305993  
(口座名) 公益財団法人奥山保全トラスト